

第3章

札幌市 ICT 活用戦略の 基本方針

1. 札幌市 ICT 活用戦略の目標
2. イノベーション・プロジェクトと ICT 活用施策
3. 成果指標

札幌が抱える課題や市民の意向、ICT を取り巻く環境等の動向などをもとに、本戦略の目標を定めます。

また、その達成に向けて重点的に推進する「イノベーション・プロジェクト」と6項目の「ICT 活用施策」、本戦略の成果指標を設定します。

1. 札幌市 ICT 活用戦略の目標

札幌市は戦略ビジョンにおいて、その目指すべき都市像を「北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち」及び「互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち」と定め、アクションプランにおいては、未来のさっぽろの姿を「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」及び「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」と決めました。

本戦略は、これらの目指すべき都市像や未来の姿の実現に向け、活用範囲が広く、重要性の高い ICT という手段をどのように活用するか、その方向性と取組内容を描くことを目的としたものです。

戦略ビジョンやアクションプランで描いた目指すべき都市像や未来のさっぽろの姿を実現するためには、札幌が内外から評価され、人々が産み、育て、学び、働き、住み続ける場所として、また、企業が投資し、観光客などが訪れたい場所として、選ばれるに値するまちとなる必要があります。

このようなまちを目指すためには、生活、産業、教育、娯楽など様々な活動において、札幌の持つ魅力や利点、すなわち価値を生かし、創造し、高めていく取組が欠かせません。

本戦略では札幌が持つ多様な価値全体を「サッポロバリューSapporo Value」（札幌の価値）と位置付け、利便性が高く安心して暮らせる都市機能などの「地理的価値」、充実した教育環境と質の高い人材の輩出・集積といった「人的価値」、ICT 産業や技術の集積とその活用に見られる「技術的価値」、そして、挑戦を志向し創造性を刺激する土壤を持つまちとしての「創造的価値」の4つに整理しています。

札幌市は、ICT が持つ「価値を創造し高める力」に注目し、すでに存在している札幌の強み（価値）を生かしながら、ICT やデータを活用することで既存の価値をさらに高め、新たな価値を生み出していくことで、札幌全体の価値である「Sapporo Value」（札幌の価値）の創造と向上を目標とし、産業の振興や暮らしの利便性向上を図ります。

2. イノベーション・プロジェクトと ICT 活用施策

本戦略の目標達成に向けて、データ活用によってイノベーション⁶²の創出につながる先進的、分野横断的な取組であり、新たな価値の創造を目指すプロジェクトを「イノベーション・プロジェクト」として位置付けてきましたが、引き続き、重点的に推進していきます。

また、「ICT 活用施策」を、まちづくりの分野として、「生活」に係る「暮らしの質の向上」と「安全・安心の実現」、「経済」に係る「産業の振興」と「多様な雇用と働き方の創造」、「教育」に係る「人材の育成」、「行政」に係る「効率的で信頼される行政」の6項目に分類

⁶² イノベーション：新しい方法、仕組み、習慣などを導入することを行い、新製品の開発や生産方法の改良、新しい資源や原料の開発、組織体制の改変などにより、新たな価値を生み出すこと。

し、それぞれについて ICT 活用による価値の向上を目的とした取組を進めていきます。

「イノベーション・プロジェクト」及び「ICT 活用施策」の推進に当たっては、技術の発展や環境の変化に合わせて、必要に応じた見直しを行い、柔軟に取り組んでいきます。

図表 3-1 札幌市 ICT 活用戦略の目標



3. 成果指標

本戦略において ICT やデータの活用により「Sapporo Value」（札幌の価値）が向上したことを捉えるために、札幌市が実施している情報化の取組を利用している市民の割合や便利・評価できるとした市民の割合及び ICT 等を活用し高付加価値をつけようと思っている企業の割合を成果指標として設定し、本戦略全体の達成度を計ります。

加えて、イノベーション・プロジェクトにおいては、官民におけるビッグデータ・オープンデータの活用を促す取組を進めていくことから、後述する札幌市 ICT 活用プラットフォームの官民保有データを利活用している企業・団体数及び札幌市 ICT 活用プラットフォームで公開されているデータセット数を成果指標として設定します。

図表 3-2 札幌市 ICT 活用戦略の成果指標

指標	現状値	目標値
	平成 30 年度（2018 年度）	令和 6 年度（2024 年度）
(1) 札幌市が実施している情報化の取組を過去 1 年間に利用した人の割合	59.3 %	70.0 %
(2) 札幌市が実施している情報化の取組を便利・評価できるとした人の割合	56.9 %	70.0 %
(3) IT・コンテンツを活用して高付加価値をつけようと思っている企業の割合	22.2 %	33.0 %
(4) 札幌市 ICT 活用プラットフォームの官民保有データを利活用している企業・団体数	26 団体	56 団体
(5) 札幌市 ICT 活用プラットフォームで公開されているデータセット数	175 セット	435 セット